

報道関係者各位

エグザクトサイエンス株式会社、代表取締役について

エグザクトサイエンス株式会社(本社:東京都千代田区、以下「エグザクトサイエンス」)は、2024年3月21日付けで、ジョナサン・トゥルーラブ、並びにアントニオ・ラ・レジナの両名が共同代表取締役として日本での業務に直接携わり、エグザクトサイエンスの更なる発展に向けて一層専念し取り組んでまいりますことをお知らせいたします。

ジョナサン・トゥルーラブは、日本に常駐し、東京オフィスならびに間接部門の責任者として従事いたします。アントニオ・ラ・レジナは、営業・マーケティング等製品・サービスに関わるすべての業務における責任者を務め、日本市場でのビジネスと医療の発展に貢献していきます。

両代表取締役は、「私たちエグザクトサイエンスは、がんの予防、早期発見、治療の指針となる検査を通じて、がん治療のさらなる可能性を拓くために全力を尽くしております。エグザクトサイエンスコーポレーションの最優先事項である日本で一人でも多くの患者さんが適切な治療を受けて頂くために邁進してまいります。」と述べています。

XXX

■エグザクトサイエンス株式会社のグループ会社であるエグザクトサイエンスコーポレーションについて

エグザクトサイエンスコーポレーションは、アメリカ、ウィスコンシン州マディソン市に本社を置く、ゲノム(患者さんの遺伝子情報)に基づいた最先端の技術を通じ、がん治療のさらなる可能性を拓くことを使命とした、がんスクリーニング検査とゲノムを用いた診断検査を提供するヘルスケア企業です。

人生を変える行動を早期に講じるための必要な情報を提供します。結腸癌スクリーニング検査および Oncotype DX 検査の成功を基に、がん診断前、診断中、診断後に使用する革新的なソリューションを開発するパイプラインに投資しています。

エグザクトサイエンス株式会社はエグザクトサイエンスコーポレーションのグループ会社です。

詳細については、<https://www.exactsciences.com/jp> をご覧ください。

その他、乳がん患者さん向け Web サイト「乳がん治療.jp」<http://nyuganchiryu.jp> もご参照ください。

「将来予想に関する記述」

本ニュースリリースには、将来に関するエグザクトサイエンスコーポレーションの期待、予想、意図、信念、戦略に関する記述が含まれています。これらの将来の見通しに関する記述は、本ニュースリリースの日付現在においてエグザクトサイエンスコーポレーションが行った仮定に基づくものであり、実際の結果、状況、事象が予想と大きく異なる可能性のある既知および未知のリスクや不確実性を内包しています。したがって、将来予想に関する記述に過度の信頼を置かないようにしてください。エグザクトサイエンスコーポレーションの将来予想に関する記述に影響を与える可能性のあるリスクや不確実性については、エグザクトサイエンスコーポレーションの最新の年次報告書(フォーム 10-K)およびその後の四半期報告書(フォーム 10-Q)の「リスク要因」(Risk Factors) のセクション、ならびに米国証券取引委員会(Securities and Exchange Commission)に提出したその他の報告書に記載されています。エグザクトサイエンスコーポレーションは、新たな情報、将来の展開、その他の結果にかかわらず、書面または口頭であるかどうかにかかわらず、将来予想に関する記述を公に更新する義務を負いません。

【報道関係者からの問い合わせ先】

エグザクトサイエンス株式会社 PR事務局
(GCIヘルス内) 担当: 山田

e-mail: gcihjp.pr@gcihealth.com, mobile: 070-7498-0511